

1988～89 年 次 大 会



全員揃って開会を待つ会員



表彰を受ける平松副会長



表彰状を見せる平松副会長



年次大会はこれではなくては！



三条北ロータリークラブ週報

PUT LIFE INTO ROTARY — YOUR LIFE

ロータリーに活力を—あなたの活力を

国際ロータリー会長 ロイス・アビー 第256地区ガバナー 櫻内悌三郎

例会日
1988. 10 . 18
累計 No 95
当年 No 16

会長／梨本 清一

幹事／今井 克義

SAA／米山 忠俊

例会日／火曜日 PM12:30～1:30

例会場／三条ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局／三条市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

行事： 地区年次大会報告会

出席： 本日の出席 40名中28名

先週の出席率 40名中35名 87.50%

先週のメークアップ： 10月12日 三条RCへ 山上茂夫君

10月14日 吉田RCへ 羽賀一夫君

10月15日 新発田RC（地区大会）へ 今井克義君 平松利朗君

本間茂男君 粉川昭蔵君 斎藤 正君 稲田憲治君 河井増雄君

本間建雄美君 米山忠俊君 木宮 隆君

10月16日 地区大会へ 今井克義君 平松利朗君 粉川昭蔵君

10月17日 三条南RCへ 山上茂夫君 高橋彰雄君

ビジター： 三条RCより 榎本 勝君 藤村義彦君 高森昭光君 大谷幸平君 渡辺喜彦君

三条南RCより 野島広一郎君 竹山昭二君 韭沢喜一郎君

東京・小石川RCより 白倉昌夫君

会長挨拶： 梨本会長

東京から白倉さんはじめ、三条クラブ、南クラブから沢山おいでいただきました。厚くお礼申し上げます。地区大会に出席されました方々大変ご苦労様でした。いかがでしたでしょうか。これから発表していただく訳ですが、ロータリーとはこんなところかと新発見された方もおいでのことと思います。これからが楽しみです。私も出席する予定しておりましたが、私の義兄の母ですが、私が常にお母さんと呼んでいる人が他界を致し私が葬儀を取り仕切ったので行くことが出来ませんでした。実はただいま中條君のお母さんが死になられたと高橋君から悲しいお知らせを聞きました。つい先頃11時頃のことです。私は二、三日遊びに行き元気な様子を見たばかりでしたが、昨日、急にお腹が痛いと言うことで三ノ町病院に入院してそれこそ一日ぐらいていささきと言うことです。何んと申し上げてよいのか、唯、びっくりしておる訳であります。身近な人の死に直面して始

めて人は死ぬんだと、私も死ぬんだと考えさせられます。人には皆寿命があるんだと良く聞かれると納得せざるを得ないけれど、仏教の世界では納得させられながら生きている。中條君のお母さんのことを聞かされるとやっぱり死ぬんだと、従って今日一日一日せいっぱい生きようと言う気がします。ロータリーでは社会に奉仕、人に奉仕と言いますが、大変難しく良く理解が出来ないのですが、私は自分に奉仕するという生き方、考え方をすると素直ではないかと思えます。ごまかさない自分、ふるに今日一日を送るということが、社会に奉仕、人に奉仕ということにつながって行くのではないのでしょうか、と考える訳です。話がちがいますが、私の机のところに手紙が置いてあります。会員の角田君からであります。休んで迷惑をかけておる仕事が忙しく人手不足で奥さんが倒れたと本当に申し訳ないとのこと。すばらしい会員であると思えます。これで挨拶を終わります。

幹事報告： 今井幹事

◇見附RC例会変更

日時 63年10月20日(木)PM 7.00～ 会場 つるの湯

◇五泉RCよりガバナー公式訪問報告書が届いております。

◇新潟東RCより30周年記念誌の恵送がありました。

◇JR燕三条駅例会案内板が書き換えられこの程出来上がりました。

◇11月8日(火)の例会は夜6.30より「働き盛りの健康管理」という題で済生会病院大野畑分院院長伊藤慶雄先生より御講話をお願いしてあります。できる限り大勢のご夫人の出席をお願いします。

◇新会員予定者に対する問い合わせ書類未提出の方は至急提出下さい。

米山奨学：

杉本勝昭君 今日、用が出来ましたので早く帰らせていただきます。よろしくお願い致します。

クラブアッセンブリー

地区年次大会報告会 会長、幹事会の報告： 今井幹事

前ガバナーの安藤文夫さんがクラブ奉仕の担当でロータリークラブが活動するためには人数が大切で新クラブの発足、会員の増強を頑張ってもらいたい。又、新クラブ発足、会員増強については区域限界をほとんど考えなくて良いとのこと。又当然のことですが、ロータリアンとして例会に出席して欲しい出席優秀クラブの発表があり15クラブありました。100%出席が4クラブ、15クラブの内群馬が10クラブ、新潟が5クラブです。今回、天皇陛下の病気にに関して特別決議がなされ、天皇陛下御快癒祈願の件であります。RI会長代理宋先生が韓国の国際大会について説明があり、256地区は450名の参加をお願いするということです。宋先生がおっしゃるには韓国でのオリンピックの成功は日本の援助のお陰であり、又国際ロータリー大会の成功するには日本のロータリー

クラブが世界に力を示す良いチャンスであるとおっしゃっていましたので、是非多勢の参加をお願いします。北クラブでは会員増強優秀クラブで表彰されました。2位でありました。今大会において他のクラブで一回目と二回目を交替で出席しているクラブがあり、数少ない大会に多勢が勉強できるので良い方法だと思いますので次回は是非検討していただきたいと思います。

会長、幹事会の報告： 平松副会長

宋先生の話の中で特に印象に残りましたことを報告致します。歴史的に見てヨーロッパの時代を地中海時代と申せば、これからは太平洋を中心とした環太平洋時代であろうと、そのリーダーシップを取るのは日本である。その日本が韓国や台湾その他の国々を引っぱって欲しいと言うことですが、来年のソウル大会を含めての話であろうと思います。又、国際的なつながりは政治対政治、ビジネス対ビジネスの型で進んで来たが本当の国際的な継がり国民対国民であり、それを先ずもって示せるのはロータリアンであろうということです。

クラブ奉仕委員会： 稲田憲治会員

会員増強はそのクラブが活力を持っていれば自然に増えるということが印象に残りました。又、地域限界、一業種一人と言う考え方も変えているのが最近のロータリーの考え方で言われておりましたが、私ははそれについて原則がある以上守って行かなければならないと、私の感想です。馬場金太郎さんから「質問する楽しみは自分一人だけでなく、人にあげなさい、質問は明確に手短にしながら」と教わって参りました。

国際奉仕部会報告： 本間茂男会員

世界奉仕部門の中に世界社会奉仕部門があり、これは発展途上国に物的精心的援助することで災害援助ではありません。今現在はあまり行なわれていないとのこと。夏期交換学生の件ですが西ドイツに決定されました。新潟8名、群馬8名の計16名です。8クラブに権利がある訳ですが、西ドイツの方が陸続きで他の国へも楽に行け英語が第2外国語になっているので日本の英語のレベルで話が出来、理解が得られやすいとのこと。ポリオプラスについては2005年までにポリオの発生をゼロにし、今、世界中で20万人におさえることが出来ました。まだまだご協力をして欲しいとのこと。

職業奉仕部会の報告： 粉川昭蔵会員

各クラブより要請があり社是、社訓を作ってくれと言う事です。又、活動の中で各クラブの事例集を作るので協力して下さい。ロータリの標語で「最も良く奉仕する人は最も良く報われる」とありますが、宗教団体よりクレームが付いておるそうです。しかし256地区として残すことに決定しております。四つのテストを下から勉強して見ることも大切であるという話でありました。

10月25日例会： 卓話 新潟日報三条支局長 黒川雅順様

11月1日例会： クラブフォーラム